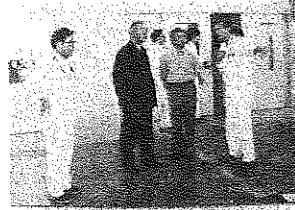


進和ルネッサンス

久保寺所長、庭野副所長さんにご案内頂きました。ホンダの自動車部品を生産する工場です。皆さんの仕事への集中心、受け持ち作業に対する修練された技術と手早さは驚きました。働く喜びを感じ、明るく懸命に励む姿は心洗われる思いでした。障害を乗り越え労働による社会人たる自覚と役割を指導される関係者の見識と情熱に感服致しました。

10月7日(火) 大野義雄(記) 秋山 貢



【なるほど 良く考えてますね】

進和職業センター

当該センターは50年目を迎えましたが、当初の建設には難題が多く、苦労されたと説明を受けました。現在は、44名の園生と16名の職員が働く喜びを感じながら生活しています。

懇談会では、将来手に職を持って、自立したいと目を輝かせながら話して下さいました。

10月7日(火) 武 準一郎(記) 若林重信



【みなさんいききされてました】

安全・安心は地域福祉の基本です 土沢駐在さんに聞く

◆土沢地区でも空き巣、車上あらしが発生しています。注意下さい。

土沢地区の20年度 事件・事故の発生は以下の通りです。

【犯罪発生】			【交通事故発生】		
平成20年	1-8月累計	前年比	平成20年	1-8月累計	前年比
平塚市全体	2,883	211	平塚市全体	1134	-201
土屋	23	3	土屋	10	-4
吉沢	12	2	吉沢	3	-9
めぐみが丘	2	-3	めぐみが丘	3	3
土沢地区全体	37	2	土沢地区全体	16	-10

犯罪の主な内訳は空き巣8件、車上あらし6件、自動販売機あらし8件です。平塚市全体から見れば犯罪、交通事故の発生件数は格段に少ない地域ですが今後とも注意下さい。

◆振り込め詐欺が多発

本県における今年9月末までの振り込め詐欺の被害は、1775件(昨年同期比+1014件)、被害総額は約27.7億円(昨年同期比+13.5億円)となっており、いずれも既に昨年一年間の数値を上回っています。知事が「振り込め詐欺」犯罪防止特別宣言を出しました。

「また、振り込め詐欺?」「知ってるよ。そんなの引っかけられないよ。」とみなさん思っているはず。被害者の多くは、60歳以上の方です。新聞やテレビ、「駐在所だより」でもたびたび取り上げ、みなさまもそうゆう犯罪があることは、十分ご存知だと思います。それでも、平塚警察署管内での被害が発生しています。今年10月末現在62件発生。なぜ犯罪の被害に遭ってしまうのか。犯人は、あなたに考える余裕を与えないようにするからです。要は、【慌てさせて、考えずに行動させる】のが手口です。

「じゃ、どうすればいいの?」

「携帯電話」「お金」「ATM」が話に出たら振り込め詐欺~要注意! 振り込まずに、家族でも警察でもかまいません、必ず相談してください。人に話すことで、気持ちは落ち着き冷静になれます。家族内でもよく話し合い本人を確認の【合い言葉】などを決めておくといいでしょう。家族であれ、官公庁であれ、多額の現金を電話一本で振り込ませるようなことはありません。

◆子ども見守り活動について

土沢地区3校(土屋小・吉沢小・土沢中学校)の児童生徒の見守り活動については、地域に情報を伝え地域の連携により見守り活動を実施いたします。また登下校時には、各団体の協力を得て見守り活動を行い防犯抑制に努めますので、地域のご協力も宜しくお願い致します。

(平塚警察署 土沢駐在所 巡査部長 木村 正宣)

【編集後記】

地域福祉の充実、向上はその地域の方々のボランティア活動が重要な要素と言われています。土沢地区でのボランティア活動の実情を調べお知らせ出来ればと考えています。情報をお寄せ頂ければ幸いです。福祉活動、本誌などに関して改善すべき点、新しい活動、疑問点、要望・・・等ご意見をお寄せください。

綾部 日寿(土屋) 石黒 俊司(土屋) 坂間 勇(吉沢) 小清水 淳子(吉沢) 龍野 忠義(めぐみが丘)

社協 つちさわ



土沢地区社会福祉協議会
会長 越光正寿
発行日 平成20年11月30日
平成20年度 第2号

ご挨拶

「高齢化社会と地域」

副会長 安池直治 (土屋地区自治会連絡協議会会長)

高齢化、核家族化、少子化・・・ここ数十年の間に家族を取り巻く社会環境は大きく変わりました。高齢化社会を迎え、日本の70歳以上の人口が2,017万人(9月15日現在推計)と初めて2千万人を突破し、総人口の15.8%を占めております。また百歳以上の長寿者は36,276人(9月1日現在)で十年前の3.5倍です。「百歳は古来稀なり、九十は奇とするに足るなし、八十大いに為すべし、七十は得ること多し」中国の詩人・書家の沙孟海の詩です。

土屋福寿会の敬老会に出席させていただきましたところ、90歳以上の方が11名と発表され、最高齢者は97歳の男性でした。お元気な方が多く喜ばしいことです。

しかしながら、高齢化社会には問題が堆積し、高齢者のひとり暮らしの所帯は、平成17年の国勢調査では386万人と急増し、75歳以上の高齢女性は、4~5人に1人がひとり暮らしとなります。ひしひしと迫る孤独感、病弱となったときや災害発生時の不安に陥りやすい環境となっております。

土沢地区社協では、年4回 ひとり暮らしの方に「ふれあい給食」を実施し給食会や慰問活動を行っています。

しかし、これらの方々には地域の方の「声かけ」や「見守り」活動の継続が必要です。災害発生時の支援を含め地域全体での連携と支援活動がより活発になるよう願うものです。高齢者の方が、自分の住み慣れたところで安心・快適にすごせる環境づくりになお一層努めてまいります。

「人は石垣、人は城」

土沢中学校 校長 鈴木 豊

10月12日の地区レクに本校生徒が、土屋地区・吉沢地区、合計31名でボランティア活動させていただきました。生徒たちも初めてのことで、気がまわらない点・行き届かない点が多々あったと思います。しかしその中でも、自治会役員・体育振興会・青少年指導員・PTAを始め、地域の方の温かいお声かけ・ご指導のおかげで無事に活動することができました。誠にありがとうございました。一歩成長した生徒の姿を見ることが出来ました。

現在、中学校生徒数は3年49名、2年21名、1年38名の計108名です。開校当時の数年間を除いて、最少の生徒数かと思えます。しかしながら、学校生活のまじめな態度と取り組みには手前味噌ながら、私も感心しているところです。現在、部活動はソフトテニス部・陸上競技部・バレーボール部の3つがあり、毎日、朝と放課後そして休日と真剣に練習しています。ぜひ1度、授業参観・部活動参観し、応援していただくと、職員・生徒共に励みとなります。ご来校ください。

私が自戒としている、「平櫛 田中」(ひらくし てんちゅう)という彫刻家の詩を締めとします。

子ども叱るな 来た道じゃ 年寄り笑うな 往く道じゃ
来た道 往く道 ひとり道 みんな来た道 往く道じゃ
これから通る 今日の道 通りなほしの きかぬ道
いまやらなければ いつできる わしがやらねば 誰がやる

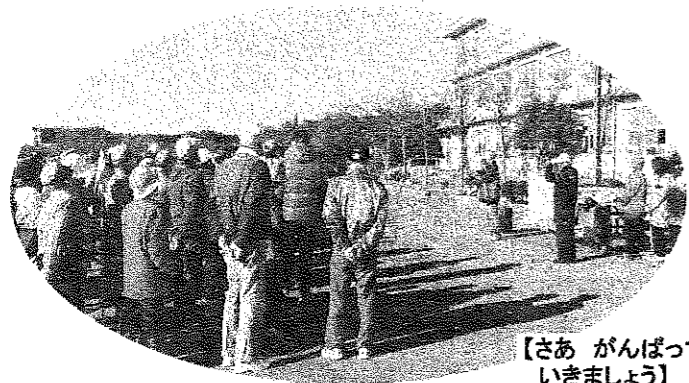
本年度の会員数は68所帯増えました

平成20年度の会員数は土屋708所帯、吉沢516所帯、めぐみが丘567所帯で合計1791所帯です。昨年に比べ土屋で17所帯、めぐみが丘で51所帯 増えました。土沢地区全体としては68所帯増えています。地区会費358,200円(会費200円)、賛助会費635,360円(1口300円以上市社協から75% 約47.6万円が地区社協に還付されます。) この合計約83.4万円が土沢地区社協の貴重な財源です。

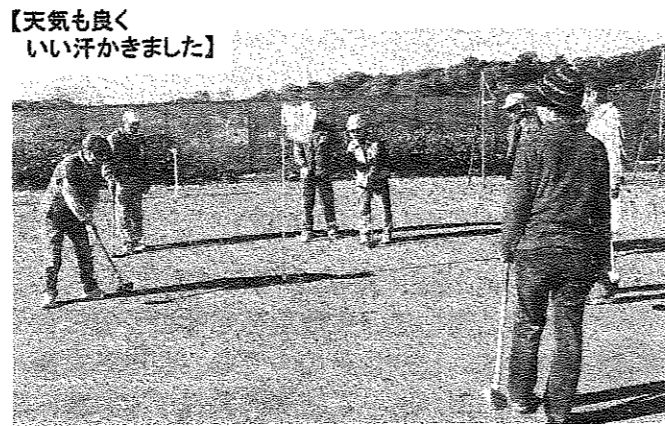
活動報告(4~11月)

高齢者に関わる活動

- 1) ふれあい給食(ひとり暮らし高齢者の方 65歳以上:32名)
6月サンメッセしんわ製のパン、クッキー 10月ハクミかんの詰合わせをお届けしました。
- 2) 夏季慰問金(ひとり暮らし高齢者、寝たきりの方、認知症の方:51名)
8月ひとり暮らし高齢者、寝たきりの方、認知症の方にお届け。
- 3) 敬老祝い品贈呈(77歳以上の方:405名)
9月の敬老の日に祝い品(バスタオル)を、また平塚市からの記念品は88歳(米寿)16名の方に一緒にお届けしました。
「以上 ふれあい給食、夏季慰問金、敬老祝い品は民生委員がお届けし、お元気の確認とコミュニケーションの向上、お困りごと相談・・・などの機会にしています。」
- 4) 福祉スポーツ大会(土沢地区老人クラブ、農協女性部、つちやホーム、社協役員:105名)
11月30日(日) 土屋小学校グラウンドで開催されました。ゲートボール、グラウンドゴルフ、パタゴを楽しみました。晴天に恵まれ楽しく、気持ちのいい汗をかく事が出来ました。9:00~14:00まで昼食を挟んで楽しい1日でした。



【さあ がんばっていきましょう】



【天気も良くいい汗かきました】

子どもに関わる活動

- 1) 学校の式典、活動、イベント・・・などに参加
保育園、幼稚園、小学校、中学校の運動会及び子供大会に出席し子ども、先生との交流を深めました。
- 2) 子育てひろば「ひよこ」(吉沢公民館:第1金曜日 土屋公民館:第3金曜日開催)
吉沢公民館でも開設して早1年になります。ボランティアのお母さん方の努力で明るく、楽しく、気さくな集まりになっています。両会場共に毎回約30組の参加者があります。
12月19日(土屋公民館)での「ひよこ」はサンタさんがきますよ。プレゼントがあるかも!
「小さなお子さんをお持ちのおかあさん、是非1度気軽に参加下さい。」

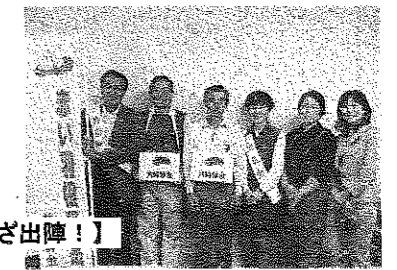
【心のこもった手作り通信も見て下さい】



【たのしくあそんでいます】

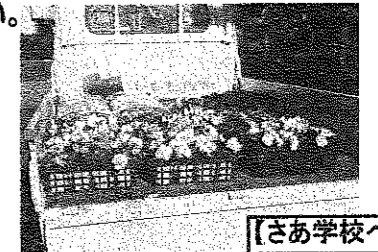
地域社会に関わる活動

- 1) ふれあい夏まつり、地区レクリエーション
協力団体として参加しました。
- 2) 日赤社員増強運動・募金
日赤社員増強運動および募金活動を進めました。土沢地区の募金額は327,100円でした。9月に日赤に振り込みました。ご協力有難うございました。
- 3) 赤い羽根共同募金
全国一斉に開催される赤い羽根募金運動の土沢地区の募金額は445,244円でした。共同募金会平塚市支会に納入いたしました。その一部は土沢地区社協にも交付金として還付されます。ご協力ありがとうございました。
土沢地区民生委員も平塚駅前の街頭募金活動に6名参加し一般の方への募金協力を呼びかけました。
- 4) 社明運動(社会を明るくする運動)
昨年に引き続いて今年もパンジーの花苗を吉沢保育園、土屋幼稚園、吉沢小学校、土屋小学校、土沢中学校に贈りました。子ども、お父さん・お母さん、先生、地域の方で花を咲かせます。咲いた花を楽しみ、話の輪を広げてください。



【いざ出陣!】

社明運動(社会を明るくする運動)とは
全ての国民が犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更正について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪の無い明るい社会を築こうとする全国的な運動です。昭和24年スタート。主唱は法務省。平塚市でも毎年地区社協単位で実施されています。



【さあ学校へお届けだ】

5) 1日園長

土屋幼稚園

お誕生会に参加させて頂きました。保護者の方参加の劇やダンスは心温まるものでした。お母さんが赤ちゃんの時の思い出をお話して下さいましたが、そのお話をきちんと聞ける姿に感心させられ、日頃の先生方のご指導の賜物だと思いました。明るく元気な子どもたちに私も元気を頂いた一日でした。
9月18日(木) 坂間美代子(記) 小清水恒夫



【童心にかえりました】

吉沢保育園

運動会の日1日園長を経験させて頂きました。当日は正に日本晴れ。手作りのプログラムにより演技・遊技の連続でも園児は一生懸命にがんばっていました。これも園長先生や担任の先生の指導の賜物です。そして参加された皆さんの暖かいご声援が大きな一つの輪となり楽しい思い出ができて、いやされた1日でした。
10月4日(土) 秋山 貢(記) 猪俣 進



【一等賞おめでとう】

つちやホーム

つちやホームとローズヒルの両施設を訪問しました。当日は、誕生会の行事で、ご馳走を食べながら、賑やかな楽しい雰囲気でした。施設内は、設備も良く掃除が行き届き、清潔に保たれています。入居やデイサービスで利用する人達も、安心でき、中で働くスタッフの方々は大変親切でした。
10月21日(火) 増尾秀昭(記) 坂間 勇



【いつまでもお元気で!】